



つか まえ
使う前に

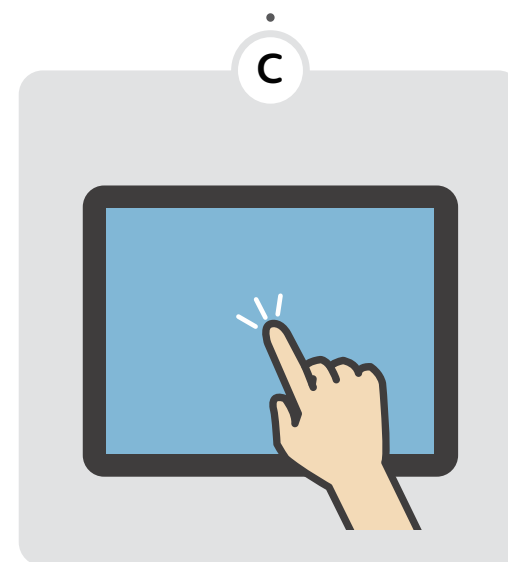
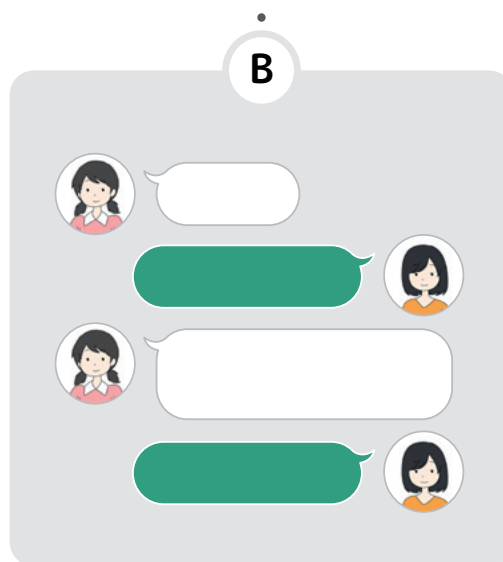
ここから、たんまつを使った^{つか がくしゅう}学習がはじまります。

ここでは、たんまつを使う^{つか まえ}前に^し知っておくべきことや^き気をつけておくべきことについて^{まな}学びます。

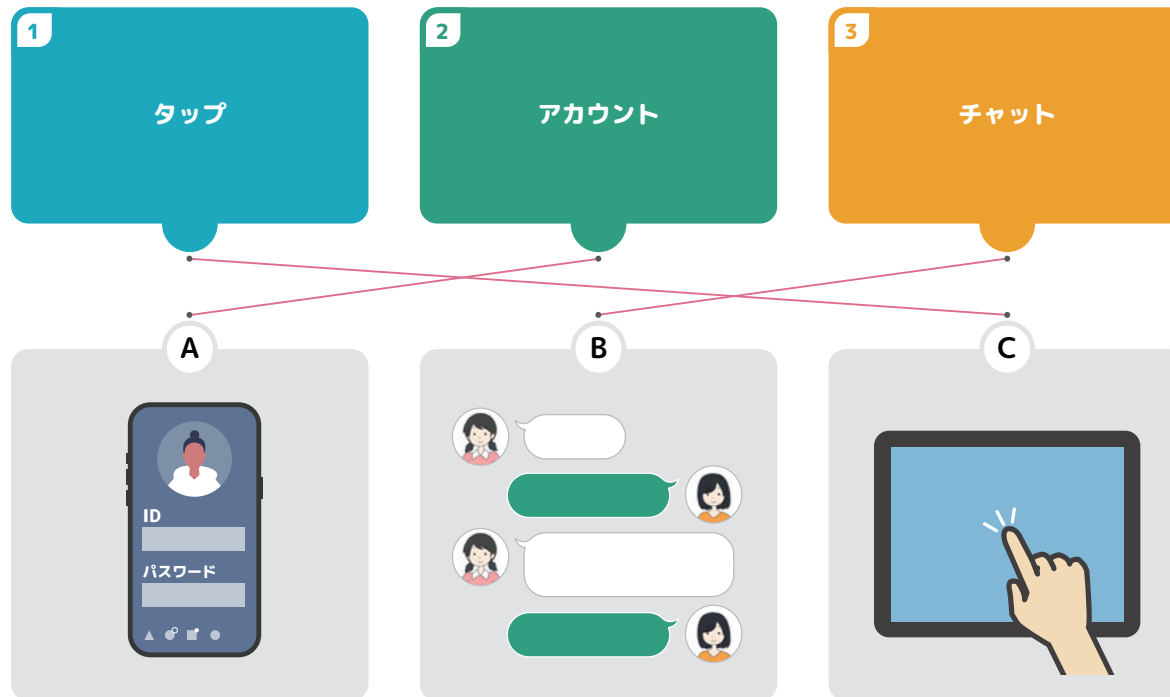
さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、たんまつを使う^{つか}ときの^{ことば}言葉を知^しっていると思^{おも}う
- わたしは、自分^{じぶん}にあ^{ほう}った^{ほう}方^もほう^じで^{にゅうりよく}文字^もを入力^しすることができ^{おも}ると思^{おも}う
- わたしは、たんまつを^{たいせつ}大切^{つか}に使^{おも}っていると思^{おも}う
- わたしは、たんまつを使う^{つか}ときに「ぜ^つっ^{たい}に^やっ^ては^いけ^ない^こと」が^{わか}ると思^{おも}う
- わたしは、より^{つく}よ^かい^{つか}パスワード^かの^し作り^{おも}方^{おも}や^{おも}使^{おも}い^{おも}方^{おも}を知^しっていると思^{おも}う
- わたしは、たんまつの^{でん}じゅう^{おも}電^{おも}を^{おも}わ^{おも}す^{おも}れた^{おも}こと^{おも}が^{おも}ない^{おも}と思^{おも}う

これから、たんまつを使った学習がはじまります。
 上の1～3の言葉のせつ明として正しいものを、下の①②③の絵からえらび、線でつなげましょう。



せい
正かい



☆ スキルのポイント

「タップ」とは、指^{ゆび}で軽く^{かる}さわることです。

「アカウント」とは、その人のこと^{ひと}をはんだんするもので、家^{いえ}にたとえば住所^{じゅうしょ}のようなもの、「パスワード」とは家^{いえ}のカギのようなものです。パスワードはとても大切^{たいせつ}なものなので、人に教^{ひと}えな^{おし}ないようにしましう。

「チャット」とは、ネット^{うえ}上^{もじ}での文字^{もじ}だけのコミュニケーションのことです。

タブレットでは、いろいろなほうで文字を入力することができます。
つぎ ことば じぶん ほう にゅうりよく
次の3つの言葉を、自分にあつたほうでそれぞれ入力してみましょう。

1

おいしい

2

ごはん

3

がっこう

キーボードで

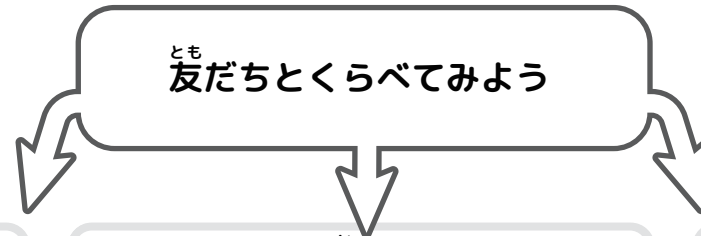


てが
手書きで



おんせい
音声で





キーボードで



てが
手書きで



おんせい
音声で



★ スキルのポイント

もじ にゅうりょく
文字の入力は、これからひつようなスキルになります。

じぶん にゅうりょく
自分にあつた方ほうで入力できるようにするとともに、ぜひキーボード入力に
もチャレンジしてみましょう。

れんしゅう じゅう
くりかえし練習することが重ようです。



つぎ 次の3つのことを実践（じっ）にやってみて、友だち（とも）とくらべてみましょう。

1

たんまつを
「しずかに」
とじる

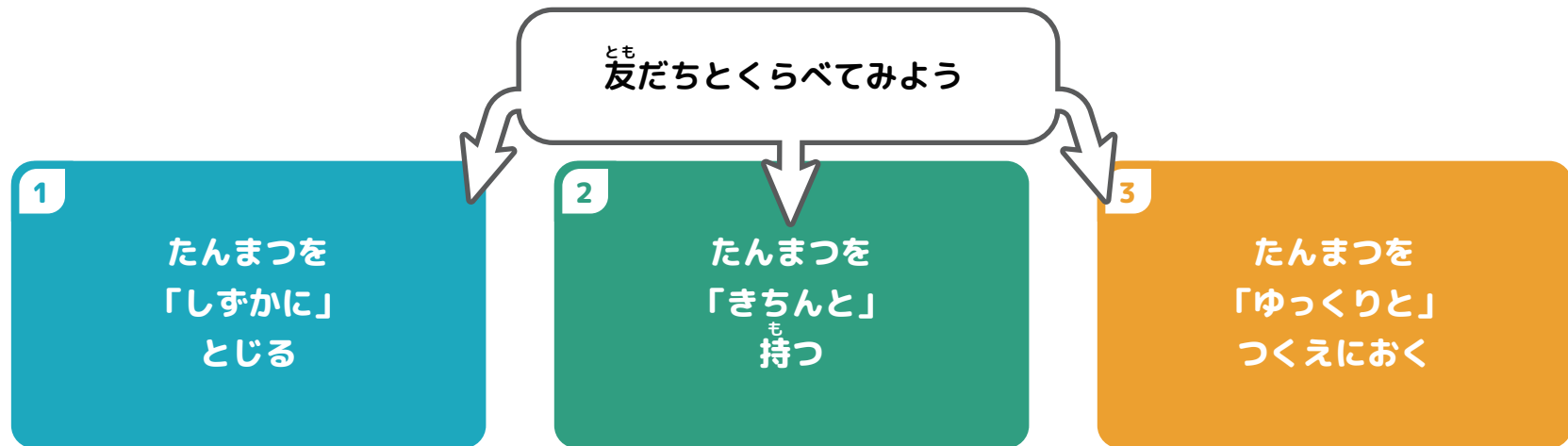
2

たんまつを
「きちんと」
も
持つ

3

たんまつを
「ゆっくりと」
つくえにおく





★ スキルのポイント

たんまつは、大切にたいせつ使つかわないとこわれてしまうことがあります。
もし、こわれてしまうと、しゅうりのために時間じかんがかかり、みんなと同じようおなにたんまつを使つかえなくなることもあります。

たんまつを使つかうときは、できるだけやさしくさわったり、しっかりと両手りょうてで持もったり、ゆっくりとつくえにおいたりすることを心こころがけましょう。



つぎ
次のことは、どのくらいあぶないでしょうか。

「やらないほうがよい」か「ぜったいにやってはいけない」に分けてみましょう。

1

たんまつの動きが
おそいので、少し強く
タップした

2

とも
友だちのたんまつに
勝手にログインした

3

きょうしつ とも き
教室で友だちの着がえの
動画をこっそりとった

やらないほうがよい **A**

B ぜったいにやってはいけない



せい
正かい

やらないほうがよい A

1

たんまつの動きが
おそいので、少し強く
タップした

B ぜったいにやってはいけない

2

とも
友だちのたんまつに
勝手にログインした

3

きょうしつ とも
教室で友だちの着がえの
動画をこっそりとした

★ スキルのポイント

とも
友だちのたんまつに勝手にログインしたり、とも
友だちの着がえをこっそりとったりするこ
とは、はんざいなのでぜったいにやってはいけません。

すこし強くタップすることも、たんまつがこわれたりするおそれがあるので、できれば
やらないほうがよいでしょう。





パスワードの作り方や使い方

パスワードにかんする3つの^{こうどう}行動を、「○^{もんだい}問題はない」「×^{もんだい}問題がある」にわけてみましょう。

1

わすれないように、パスワードを自分のたん生日(1215)にした

2

わすれるかもしれないので、友だちにパスワードを教えた

3

友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにした

○^{もんだい}問題はない **A**

B ×^{もんだい}問題がある





正しい

○ 問題はない A

3 とも 友だちがパスワードを
にゆうりよく 入力しているときは、
その様子を見ないように
した

× 問題がある B

1 わすれないように、パス
ワードを自分のたん生日
(1215) にした

2 わすれるかもしれないの
で、とも 友だちにパスワード
を教えた

★ スキルのポイント

パスワードを自分のたん生日にしてしまうと、ほかの人にかんたんに予想されてしまいます。

パスワードは、ほかの人がかんたんに予想できないようにして、だれにも教えず、もしとも友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにしましょう。





でん じゅう電できていないのは

いえ も
家から持ってきたたんまつが、じゅう電できていませんでした。
つぎ なか じぶん いちばん
次の中から、自分が一番やっ^ててしま^いそう^なこと^をえら^んでみま^しょう。

1
あさ がっこう
朝、学校のしたくをした
ので、じゅう電できな
かった

2
あとでじゅう電しようと
おも^わす
思^って忘れてしまった

3
じゅう電するひつようが
ないと思^っていた

4
かぞく でん
家族がじゅう電してくれ
ていると思^っていた

5
じゅう電できていると
おも^っていたら、コンセン
トにささ^っていなかった



とも
友だちとくらべてみよう

1

あさ^{あさ} がっこう^{がっこう}
朝、学校のしたくをした
ので、じゅう電^{でん}できな
かった

2

あとでじゅう電^{でん}しようと
おも^{おも}わす^{わす}
って忘れてしまった

3

じゅう電^{でん}するひつようが
ないとおも^{おも}っていた

4

かぞく^{かぞく}がじゅう電^{でん}してくれ
ていとおも^{おも}っていた

5

じゅう電^{でん}できていると
おも^{おも}っていたら、コンセ
ントにささっていなかった

☆ スキルのポイント

たんまつがじゅう電^{でん}できていないと、がっこう^{がっこう}でつかう^{つかう}ことができずにこま^{こま}ってしまいま
す。

「どんなときにじゅう電^{でん}できていないのかな」と自分^{じぶん}がやっ^やってしま^まいそう^{そう}なことを
そうぞう^{そうぞう}想像^{そうぞう}してみま^ましょう。





つか まえ
使う前に

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

たんまつは、^{つか}使おうと思えば、^{おも}学習だけでなく^{あそ}遊びにも^{つか}使えてしまいます。

「なぜ、たんまつが^{はい}配^りふされているのか」、その^{りゆう}理由を^{かんが}えながら、たんまつを^{ゆう}有^{つか}こうに^{つか}使っていきましょう。

チェックしてみよう

- わたしは、たんまつを^{つか}使うときの^{ことば}言葉を^{めい}せつ明^{めい}することができる
- わたしは、^{じぶん}自分にあつた^{ほう}方^{もじ}ほうで^{にゅうりよく}文字^{もじ}を入力^{にゅうりよく}することができる
- わたしは、たんまつを^{たいせつ}大切に^{つか}使うことができる
- わたしは、たんまつを^{つか}使うときに「^ぜぜつ^{たい}たいに^ややって^{はい}はい^けけない^{こと}こと」を^{めい}せつ明^{めい}することができる
- わたしは、よりよいパスワードの^{つく}作り^{かた}方や^{つか}使い^{かた}方を^{めい}せつ明^{めい}することができる
- わたしは、たんまつの^{でん}じゅう電^{でん}を^{わす}わすれ^{ない}ないように^くく^{ふう}ふう^{する}することができる